

6/6

革

新

69 6-6

No. 154

全国革新カルト・マガジン

大阪市立大学支部発行

ウ全学総決起! 大阪総決起 政府大学当局の凶暴を擊破せ!

ウ日医共同、各学部凶暴委主催、当局の
收拾路線に抗し、全学総決起集会を压制
的に成功させ、全学封鎖に進撃せよ。

昨年10月医学部に於て凶いが勃発して以来すでに8ヶ月になろうとしている。しか
しながら我々の凶いはどれほど前進したであろうか。いや大学当局は我々の問題提起
にどこまで答えたであろうか。大学当局の対応は常にギマン的であった。教授会
自ら中で眠り込んじた教官達が封鎖が実行されるや、あわてて反対して「現行
大学に問題がある」「改革をささめる」等といふのはいつたいどうするのか
れを徹底的に粉碎しつゝ中から、教授会照体、反動教官退散のヨレハとつきあうま
ねばならぬ。明日の決起集会はまさに收拾路線打破から六月全学封鎖、全学スチ
体制構築への突破口として位置づける必要がある。明日の集会に参加し、全学封
鎖斗争に決起せよ。

○白人学立法粉碎、ASPCA粉碎、佐 倒内密打倒全大阪総決起集会に起々々

9日三時より大正公園にて大工大自君会、近畿大学ラティキ由學委員会、市
大医学部由學委員会呼びかけによる大学立法粉碎、ASPCA粉碎、佐賀内密打倒
全大阪総決起集会が行われる。今、我々の凶いに露骨に敵対している、大学當
局、教育またもが、大学立法粉碎をさけんとしている。しかしながら、このよくな立場は
これまでの日本協同自立規制路線を基調とする政府のなしくまじめ、差配にいつさ
い目をして、現在の大学が果たしている役割を窺へしよつとす立場に他なら
ない。我々、大阪の各学園に於て徹底した大学改革闘争を凶いぬいて子部隊は、
これらのヤマン的「反対」を粉碎し、眞に政府、世間の大学支援、大正帝曰主義
の再編に因りであろう。さらに我々はこの集会の役、扇町公園まで玉毛行き、ア
スペック新潟学生総決起集会に参加する方定である。

政府、大学当局の一体となった凶暴政策を凶いぬくなかで全日本の学園を重
視し、口大協路線打破、中央審議線粉碎から、六月二十八日文部省凶暴にまで中
央審議線、文部省権限なく奪ひめどし前往せよ。

スケジュール
7日 時 駅
全学総決起
五階教室

8日 フラッシュ粉碎
蔵前現地集合

9日

1時 410
駅前大手前
3時 扇町

6時